

三菱重工株式会社

取締役社長 泉澤清次様

新型コロナウイルス禍で御社がいかなる状況にあらうとも、勤労挺身隊被害者への謝罪と賠償の先延ばしは許されません。

幼い少女を騙して連行したあげく、給料の未払いを認めながらも、謝罪も賠償もしない罪は決して許されるものではありません。

裁判所、社会保険庁（当時）、そして、御社も認めた事実の前には、いかなる理屈も通用しないし、被害者救済の先延ばしは許されません。（ここまで5月6日夜、11時過ぎに記す。）

●●●あろうことか、今朝（5月7日朝8時過ぎ）、光州から訃報が届きました。「5月6日夜11時頃、原告 李東連さん逝去する」と。2019年1月19日から4人の原告・被害者が解決を見ることなく帰らぬ人となりました。解決を引き延ばしている人は誰ですか。

◆ 山川修平『人間の砦』三一書房（2008年5月12日）に続いて、12年後の去る4月、韓国語版が出版されました。このことの意味を御社は真正面から受け止めなければなりません。著者・翻訳者に代わって貴職に贈呈する次第です。

※韓国では、新聞各紙が報道しましたが、ハンギョレ新聞（2020年4月10日金曜日）人物19面の邦訳を同封します。

▼2020年5月8日（金曜日）名古屋三菱・朝鮮女子勤労挺身隊訴訟訴訟を支援する会